

第32回全国クラブチームサッカー選手権大会 山口県大会 要項

1. 名 称 第32回全国クラブチームサッカー選手権大会 山口県大会
2. 主 催 一般社団法人山口県サッカー協会(以下「県協会」という。)
3. 主 管 一般社団法人山口県サッカー協会第1種＜社会人＞委員会(以下「県協会1種社会人委員会」という。)
4. 協 力 株式会社モルテン
5. 期 日 令和7年7月6日(日)・12日(土)・13日(日)・19日(土)・20日(日) 【予備日:調整中】

※ 下表:日程案

参加チーム数	6日(日)	12日(土)	13日(日)	20日(日)
8以下	1回戦		代表決定戦	予備日
9～16	1回戦	2回戦	代表決定戦	予備日

※ 雷雨や台風等の荒天時には、日程が変更となる可能性があります。

本年は中国地区予選に本県より2チームの進出枠のため暑熱を鑑みて、代表決定戦までとする。

中国大会の日程が8月16日(土)・17日(日)となっており1か月前までに代表チームを決定したい。

20日の予備日については13時～17時天然芝

6. 会 場 おのサン サッカーパーク(山陽小野田市立おのだサッカー交流公園)
多目的スポーツ広場(人工芝)

7. 参加資格

公益財団法人日本サッカー協会(以下「日本協会」という。)-県協会に4月30日までに登録された第1種(準加盟を含む)のクラブチームであって、同様に全国社会人サッカー連盟に登録されたチームであり、次の資格を有するものに限る。県協会第1種社会人委員会が運営をする大会において運営協力できるチームであること。

- (1) 2025年度加盟登録手続きを完了し、登録料納入済みであること。
- (2) 参加チームはJリーグ・JFL・地域リーグ加盟チーム、自衛隊・自治体職員・大学・高専・専門学校の連盟加盟チームは出場できない。
- (3) 参加チームは、大学・高等専門学校・専門学校の単独チームは認めない。ただし、同一学校の生徒が5名以内であれば認められる。
- (4) 参加選手は他のチームと二重登録されていないこと。
- (5) 日本協会発行の電子選手証または、登録選手一覧を出力した用紙を持参している選手に限る。いずれも写真の貼付が必要。(写真の免許証等での代用及びスマートフォンやタブレット等での登録証の表示は不可)。また、選手の顔等が判別できるよう、添付写真はカラーかつ鮮明なものとするとともに、前述の電子選手証または、登録選手一覧についても選手の顔等が判別できるよう、印刷はカラーかつ鮮明なものとすること。なお、選手の顔が判別できない場合は出場を認めない場合もあること。
- (6) 選手の登録期限は、6月13日(金)までに日本協会が登録を承認した選手とする。
- (7) 外国籍選手は3名までエントリーを認め、3名が出場できる。(登録上の準加盟チームを除く)
- (8) 日本協会により「クラブ申請」を承認された「クラブ」に所属するチームについては、同一「クラブ」内のチームに所属する選手の移籍手続きを行うことなく本大会に参加させることができる。この場合、同一「クラブ」内のチームであれば、複数のチームから選手を参加させることも可能とする。
ただし、適用対象となる選手の年齢は第2種年代のみとし、同一「クラブ」内の2種登録チームから選手を参加させることができる。第1種・シニアの年代の選手は適用対象外とする。ただし、2種登録選手は3名までエントリーを認め、3名が出場できる。
- (9) 参加選手に疑義のある場合は、あらかじめ下記15へ確認をすること。
- (10) 本大会から全国大会に至るまでに、同一選手が異なるチームへ移籍後、同一大会となる本大会から全国大会に再び参加することはできない。

8. 大会形式

- (1) トーナメント方式により山口県代表2チームを決定する。
- (2) 昨年度の上位4チームをシードとし、優勝チームを第1シード、準優勝チームを第2シード、優勝チームに敗退したチームを第3シード、準優勝チームに敗退したチームを第4シードとする。なお、シード4チームが不参加の場合はシードチーム内においてのみ繰り上げを行い、昨年度参加チームからの繰り上げは行わない。

【シードチーム】※()内は昨年度の成績

- ・第1シード … 日立笠戸（優勝）
 - ・第2シード … インディゴFC 山口（準優勝）
 - ・第3シード … Ac. Boa. sorte 山口宇部（第3位）
 - ・第4シード … 小野田サッカークラブ（第4位）
- (3) 決勝戦・3位決定戦は行わない。県代表決定までとし、Aゾーンが第一代表・Bゾーンが第二代表とする。
次年度のシードについては決定戦進出の4チームをシードとし、決定戦敗退チームを次年度に抽選で山を決定する。
9. 競技会「規定」：サッカー競技規則 2024/2025 による。
ただし、以下の項目については本大会用として大会「規定」を定める。
- (1) 試合時間：70 分（前・後半 35 分）
- (2) ハーフタイムのインターバル：10 分（前半終了から後半開始まで）
- (3) 試合の勝者を決定する方法（70 分で勝敗が決しない場合）
代表決定戦以外の試合：PK戦
代表決定戦：20 分の延長戦を行い、なお決しない場合はPK戦にて決定する。
延長戦に入る前のインターバル：3 分 / PK戦に入る前のインターバル：1 分
- (4) ①競技者の数は11名とし交代要員の数：7 名
②交代できる数：7 名
③交代の回数：最大3回（ただし、ハーフタイムを除く）。
なお、延長戦を実施する場合は交代要員の数と交代できる人数が同数の為、交代人数の最大7名は変えないが、交代回数については1回追加する。ただし延長戦開始前、延長戦のハーフタイムは交代回数に含まない
④ 脳振盪による交代（再出場なし）の追加について
a. 1試合において各チームは最大1名の「脳振盪による交代」を使うことが出来る。
b. 「脳振盪による交代」はそれ以前に何人の交代要員が使われているかに関わらず行うことが出来る。
c. 「脳振盪による交代で入る交代要員」が使われたならば、相手チームは（脳振盪に限らず）いかなる理由であっても「追加の交代要員」を使うことが出来る。
d. 脳振盪で交代した選手で、脳振盪でなかったことが医師の診断書で証明できる場合に限り、次戦以降の出場を認める。
e. 氏名が届けられた交代要員の数が「通常の交代」の最大数と同じである競技会（本大会）においては、交代枠を使い切った後の「脳振盪による交代」は通常交代で退いた競技者であっても再出場ができる。この場合、相手チームにも「追加の交代要員」の再出場ができることとする。
- (5) ベンチに入ることができる人数：13 名（交代要員 7 名、役員 6 名）
- (6) 負傷した競技者の負傷の程度を確かめるために入場を許される役員の数：2 名
- (7) テクニカルエリア：設置する。戦術的支持はテクニカルエリア内から、その都度、ただ1名が伝えることができる。
- (8) 飲水タイム・クーリングブレイクの判断は JFA 熱中症ガイドラインを基本に主審、運営責任者、両チーム責任者によって協議の上で判断する。時期的に各チームは飲料水や氷など暑熱対策を講じる準備をすること。
- (9) 本大会は、日本協会が定める懲罰規程に基づき本大会に係る懲罰問題を処理するため、県協会理事会の決定に基づき大会規律委員会を設置する。
- (10) 主審により退場を命じられた選手及び役員（以下、選手等）は本大会の次の1試合出場を自動的に停止し、その後、日本協会「規約・規程」に従い、本大会規律委員会が懲罰を決定・適用する。ただし、本大会で出場停止が消化できない場合には、懲罰規程上の同一大会とみなす第32回全国クラブチームサッカー選手権大会中国地域大会もしくは直近の公式試合において適用されるものとする。なお、この場合の出場停止処分の情報についての異なる競技会間の伝達に関しては、当該処分の通知を受けた選手等及びその所属するチームが連帯して責任を負うものとする。
- (11) 警告による出場停止処分
① 本大会で警告の累積が2回となった選手は、本大会の次の1試合の出場を停止する。
② 同一試合で2回の警告を受けて、退場処分となった選手は、本大会の次の1試合の出場を停止する。この場合において、前項のただし書以降を準用する。
③ 上記、①、②における警告は試合出場停止により処分されたものとし、累積されない。
④ 累積された警告で出場停止処分及び、警告の累積は本大会終了時をもって効力を失う。
- (12) 本大会への出場資格の無い選手が出場した場合、それが判明した時点で当該試合は没収され、当該選手が属するチームは敗戦したものとして扱う。しかし、既に行われた試合まで遡って適用しない。この当該チーム及び当該選手の懲罰については日本協会「規約・規定」に従い、本大会規律委員会が懲罰を決定・適用する。
- (13) 本大会における規律・懲罰に関するものは、日本協会「規約・規程」に従うものとする。
- (14) チームが試合開始時刻に遅れた場合、いかなる理由があろうとも不戦敗とする。
10. 参加申し込み
- (1) 1チームの選手エントリー数は30名までとする。なお、監督が選手として出場する場合はこれを含まなければならない。
- (2) 参加申込書は、yfa4649-syakaijinleague@yahoo.co.jp 宛てにエクセルデータにて提出すること。
- (3) プライバシーポリシー同意書は、郵送又は、持参により下記あてに提出すること。

〒753-0048 山口市駅通り2丁目7-18 トウヨウビル203

(一社)山口県サッカー協会事務局 Tel.083-920-5700

- (4) 参加料は、試合当日に持参すること。
- (5) 参加申込書、プライバシーポリシー同意書の提出期限は、6月16日(月)午前中必着とする。

11. 参加料 16,500円(税込)

12. ユニフォーム

- (1) 大会実施年度の日本協会「ユニフォーム規程」に準拠したユニフォームを着用すること。
- (2) 留意事項
 - ① 参加申込書により登録する。申込書に登録した背番号のユニフォームを着用する。申込提出後は一切変更を認めない。(登録番号以外のユニフォームでの出場は認めない。)
 - ② ユニフォームの色はFP・GKとも審判員が通常着用する黒と明確に判別できるものであること。また、正の他にこれと異なる色のユニフォームを準備すること。
 - ③ 背番号は選手固有のものとする。
 - ④ ソックスにテープまたはその他の材質のものを貼り付ける、または外部に着用する場合、ソックスと同色とする。
 - ⑤ アンダーシャツの色は問わない。ただし原則としてチーム内で同色のものを着用すること。
 - ⑥ アンダーショーツおよびタイツの色は問わない。ただし原則としてチーム内で同色のものを着用すること。
 - ⑦ 上位大会では競技用具(ユニフォームなど)についてはより厳しくなるので上位大会で通用する意識をもつこと。

13. 組合せ 県協会第1種社会人委員会が決定する。

14. その他

- (1) 代表者は試合開始 60 分前に、本部へメンバー表・ユニフォーム(正・副)を持参すること。その際、本部にて運営責任者及び主審立ち合いのもと、当日着用するユニフォームを決定する。
- (2) 代表決定戦は、マッチコミッショナーを配置し、試合開始 70 分前にマッチコーディネーションミーティングを実施する。メンバー提出用紙・ユニフォーム・電子選手証または、登録選手一覧を出力した用紙を持参のうえ出席すること。
- (3) 選手証の一覧については背番号を入力し、背番号順で出力したものを提出すること。
- (4) 競技中の傷害事故については関係チームの責任とする。
- (5) 1回戦から3回戦(2回戦)までの副審は各チーム帯同審判員で行う。参加申込書に審判員1名以上を記載すること。審判員は、審判証の確認を行うので、審判証を持参すること。なお、審判を帯同できないチームは参加することができない。(準決勝・代表決定戦は副審・第4の審判を県協会より派遣する。)
- (6) 優勝チームは山口県代表として中国地域大会(8/16・17 広島県)へ出場する権利を有する。ただし、参加料等の大会参加に係わる経費は該当チーム負担とする。
- (7) 本大会要項に規定されていない事項については、県協会第1種社会人委員会において、協議の上、決定する。

15. 本大会に関する問い合わせ先

県協会第1種社会人委員会 委員長 佐藤 秀之 090-9413-9477